

# しょうばら

# 5

2015/May  
No.122



## 花と緑に囲まれて

### 2 特集 庄原市制施行 10 周年 vol.2

- 6 平成 27 年度予算
- 9 第 2 期庄原いちばん基本計画策定
- 10 庄原市に光がやってきます
- 12 庄原いちばん談議を開催します
- 13 平成 26 年度庄原市小中学校一斉学力調査結果
- 14 シリーズ障害を知り、共に生きる  
／山地番の地番変更を行います
- 15 シリーズ庄原市国保の将来のために
- 16 肺炎球菌予防接種の申請を受け付けています
- 17 安心・安全な毎日のために  
／母子保健だより
- 18 庄原市ふるさと応援団員募集  
／NHK公開録音
- 19 市民のページ 20 市政トピックス
- 24 カメラレポート 26 健康広場
- 27 お知らせ

現在開催中の「庄原さとやまオープンガーデン」。市内 38 庭が公開中です。花も見頃を迎え、週末を中心に多くの方が訪れています。6 月 14 日(日)まで。写真は西城町の明賀庭。(関連記事 2～5 ページ)



## 庄原市制施行 10 周年



## 2 花めぐりの推進



# 庄原市制施行 10周年 記念特集

vol.2

## 観光振興の10年 — 一次のステージへ —

合併から10年を振り返るシリーズ。  
今月は観光振興をテーマに、これまでの取り組みと、これからの展望をお伝えします。



## 1 着地型観光の推進

**花と緑で観光を牽引してきた  
国営備北丘陵公園**

**本** 市の観光をけん引してきたのが「国営備北丘陵公園」。平成7年にオープンした中国地方唯一の国営公園は、四季折々に美しい花々が咲き誇ります。

約1.5haの「花の広場」、600品種約110万本のスイセンが楽しめる「日本一のスイセンガーデン」など、日本有数の花と緑で、毎年40万人を超える人を呼び込んでいます。今年、節目の20年を迎え、より一層花と緑にこだわ

**さとやま博をきっかけに  
体験交流型の観光がスタート**

**観** 光産業はこの10年で大きく転換しました。それは、観光の主流だった観光地を巡る「見学型」旅行が、地域資源を活用してさまざまな体験をご当地の人と楽しむ「交流型」へと移行したことにあります。

平成22年9月から1年2カ月の間開催された「庄原さとやま博」は、庄原市ならではの地域資源を観光商品化して提供し楽しんでもらう、いわゆる着地型観光を進めた事業

であり、市民にとってもそれまでの観光イメージを変えるきっかけとなった事業です。市民が儲ける仕組みづくりの一步として、市民自らが企画した身近にある資源や特技などを生かした体験メニューを提供。新たな庄原市の楽しみ方を市内外に発信しました。

提供されるメニューは都市部では普段体験できないものとして、参加者からは喜びの声が多く寄せられ、また単にメニューを体験するというだけでなく、主催者との会話・触れ合い・交流が参加者の心をつかみ、リピーターの獲得、庄原ファンの獲得にもつながっています。

**体験型教育旅行の誘致へ**

**こ** うした観光資源として人気が高まっている体験メニューを素材にしながら、食事や宿泊を絡めた「民泊」に注目が集まっています。

泊がつくことで地域により多くの観光消費をもたらし、地域経済への波及効果も期待できます。そして何より受け入れ家庭の生きがい、地域の元気づくり役に立ち、地域振

たさまざまな仕掛けで来園者を楽しませています。

**市内全体へと広がりを見せる  
花と緑のまちづくり**

一方で、市内に足を運ぶ人が少ないことから、花と緑をテーマに公園と市街地を回遊する仕組みづくりが進められました。それがきっかけとして誕生したのが、「庄原さとやまオープンガーデン」です。個人の庭を一般公開するこの取り組みは、当初から大きな反響を呼び、現在も多くの人を引き付けています。11庭（平成23年春）の参加だったものが、今春は38庭（事業者も含む）になりました。

人気の秘訣は、里山を生かしたこだわりの庭づくりと、手入れの素晴らしさに加え、庭主との触れ合いにあります。心通う飾らないもてなしが、来訪者に癒やしと感動を与えています。丘陵公園から市内への人の流れも生まれ、期間中はバスツアーの団体が訪れるなど、市内の経済効果、にぎわい創出、庄原ファンの増加に大きく貢献しています。

主催する「しよばら花会

興策として成果を上げているまちもあります。

また近年、子どもたちのコミュニケーション能力向上と健全な成長を図るため、全国的に農村で民泊体験を取り入れる学校が増えています。観光地を見てまわっていた修学旅行も、昨今は「民泊体験旅行」に変わりつつあります。

市は今後、この民泊に取り組み家庭を増やし、全国的にも増えている修学旅行生を受け入れる「体験型教育旅行」の誘致を目指します。



庄原市観光協会  
専務理事  
坂田 忠則 さん

これからの観光は体験交流型が主流です。体験メニューを含めた滞在プログラムを積極的に推進していきたいと考えています。

現在、当協会として旅行業の登録申請を行っています。これまでは市内の観光スポットや体験メニューといった地域資源を紹介し、旅行会社にツアーを組んでもらったり、来訪を呼びかけたりすることはできず、ツアーを自ら企画・実施することができませんでした。しかし、旅行業登録によって、旅行を商品として売り出すことが可能になります。登録種別により一定の制限はありますが、庄原市ならではの資源・人材、ネットワークなど地元の強みを生かし、ほかにはないより魅力ある商品を提供していきたいです。

今、日本に訪れる外国人観光客数が伸びていて、中でも農村での体験交流の人気が高まっていますので、そうした外国人向けの訪日旅行の呼び水にもしたいですし、庄原を訪れる人を一人でも多く増やしていきたいと考えています。



庄原観光いちばん協議会  
花と緑のまちづくり部会部会長  
齊木 義伸 さん

さとやまオープンガーデンが定着し、多くのお客さまに来ていただいています。庄原市は四季を通じて花が楽しめますので、点在する桜や山野草などとオープンガーデンをうまく組み合わせ、より多くの人に市内を周遊していただけるような仕掛けを考えていく必要があります。現在のオープンガーデンのパンフレットでは、そのあたりの情報が不足していますので、ガイドブックを充実させて、花をめぐるとその沿線にある飲食店やスポット、花の楽しみ方を提供し、長く滞在してもらえるような工夫が必要です。

そして何より、花によるまちづくりがもっと進むことが必要です。花は種をまかなければ咲きません。将来大きな花が咲くように、われわれがしっかりと種をまかなければいけない。花と触れ合う楽しさ、魅力を子どもたちや地域の皆さんに伝える活動を継続的に取り組むこと、自分たちが楽しみながらやるのが大切だと思います。

**都会の子どもたちを受け入れて7年  
白幡憲壮さん・節子さん(比和町)**



民泊は特別なことをする必要はありません。草刈り、布団を敷く、料理を作るといった経験の無い子どもたちが多く、私たちの普通の生活を一緒にするだけで、子どもたちは生き生きと過ごしてくれます。それが喜びですし、私たちの元気の素です。

**オープンガーデンに参加して3年目  
明賀誠さん・裕子さん(西城町)**



自分たちが好きなことをして、それが多くの方に喜ばれる、こんなにうれしいことはありません。いろいろな方と出会えましたし、毎回それが楽しみになっています。手紙をいただくこともあり、とても励みになっています。参加して本当に良かったです。



商工観光課  
寺元豊樹 課長

## 誰もが訪れて感動する観光地庄原を目指します

庄原市への入り込み観光客数は平成18年度の271万5千人をピークに、景気の後退とともに24年度の227万1千人まで減少し、これに比例して観光消費額も約60億円から約39億9千万円に減少しました。

25年度は一変して271万2千人に増加し、18年度とほぼ同じ水準まで回復しました。この主な要因はオープンガーデンなど新たな観光資源が庄原の魅力を高めたことや、中国横断自動車道松江道の開通と「道の駅たかの」のオープンが大きく寄与したと考えます。

一方、観光消費額は25年度約42億円で、平成18年度から8%程度しか回復しておらず、市内での観光消費を促すことが課題となっています。

こうした課題や観光を取り巻く変化を踏まえ、25年度には庄原市観光振興計画を策定し、「さとやま遊びで感動を生む観光地域づくり」を基本コンセプトに、「さとやま体験をする人が増える」「花と縁、山を楽しむ人が増える」「自慢の食・特産品が増える」「情報発信力が高まる」を将来像として施策を展開しています。

特に、入り込み観光客数と観光消費を促すために、体験メニューのブラッシュアップや修学旅行の受け入れなどの着地型観光の促進と、花めぐり、温泉めぐり、山めぐりなど市内周遊の強化、本市を東西、南北に貫く高速自動車道の沿線観光資源と連携した広域周遊、さらに地域の農産物を活用した加工品づくりやインターネット販売などにも取り組んでいきます。

庄原を訪れた誰もが感動していただける観光地となるよう、関係団体や事業者と一体となって事業を進めていきます。



1\_ 国営備北丘陵公園内に世界的ガーデナー石原和幸さんプロデュースの備北緑風庭完成 (H 25.9) / 2\_ 比婆・道後・帝釈国定公園指定50年 (H 26.5) / 3\_ 庄原さとやま博開幕 (H 22.9) / 4\_ 民泊受け入れ家庭 / 5\_ 庄原焼き誕生 (H 22.7) / 6\_ 庄原さとやまオープンガーデン開催 (H 23.6~) / 7\_ カーブ応援隊結成 (H 17.3) / 8\_ 松江自動車道開通 (H 25.3)・中国やまなみ街道全線開通 (H 27.3)



3 中国やまなみ街道全通

**合**併以前から多くの市民が期待を寄せた「中国横断自動車道尾道松江線」の開通。新直轄方式で建設されたこの高速道には、経費削減のためサービスエリアやパーキングエリアが設けられないことから、庄原市は沿線に近い場所にこうした機能をもつ道の駅設置を決め、市内の農産物を直売するための出荷者協議会の立ち上げや、より魅力的な商品で顧客をつかむブランド戦略「高野の逸品

100プロジェクト」の推進など準備を進めてきました。平成25年3月30日、待望の三次東JCT・IC〜吉田掛合IC間(松江自動車道)が開通し、同年4月12日には、多くの市民や関係者の期待を乗せて「道の駅たかの」がグランドオープン。新施設のお披露目というニュースが連日報道され、松江自動車道を通る車は、平日でも一日平均4千900台、休日で7千200台以上と、庄原市の北の玄関口には年間100万人以上が立ち寄り、幸先よいスタートを切りました。

### 松江自動車道開通 「道の駅たかの」オープン

100プロジェクト」の推進など準備を進めてきました。平成25年3月30日、待望の三次東JCT・IC〜吉田掛合IC間(松江自動車道)が開通し、同年4月12日には、多くの市民や関係者の期待を乗せて「道の駅たかの」がグランドオープン。新施設のお披露目というニュースが連日報道され、松江自動車道を通る車は、平日でも一日平均4千900台、休日で7千200台以上と、庄原市の北の玄関口には年間100万人以上が立ち寄り、幸先よいスタートを切りました。

今年3月22日には、中国横断自動車道尾道松江線(中国やまなみ街道)が全線開通し、日本海から瀬戸内海、さらには太平洋までがつながり、さらなる地域活性化へ期待と夢が膨らみます。今後このチャンスをしつかりとつかみ、通過点にならない、観光客に選ばれるまちになることが、大きく求められます。

**道**の駅たかのオープンから2年。市内産品の販売は好調で、高野地域だけでなく市内全域から多くの産品が出荷され、生産者の収入増につながっています。また、インフォメーション機能によるPR効果も高まっており、市内に足を伸ばす人も増え、本市の入り込み観光客増に大きく貢献しています。国が昨年10月に、尾道松江線沿線にある道の駅やサービスエリア、集客施設で立ち寄り行動の調査を行ったところ、第一立ち寄り先に「道の駅たかの」と答えた人の割合が最も多いという興味深いデータが示されました。



道の駅たかの  
駅長  
根波裕治 さん

やまなみ街道の全線開通によって、お客さまの数が目に見えて増えています。ただ、立ち寄る人をターゲットにするのではなく、ここを目的地にしてもらうことがとても大切です。それには庄原産品にとことんこだわり、さらに磨きをかけて、ここから提供できる本物をお届けする。お客さんはいいものはきちんと評価してくださいので、それが当道の駅の、そして庄原市の個性となり、まちの魅力へとつながると思いますし、市内へ人を呼び込む大きなポイントになるのではないのでしょうか。そのためには、出荷者の皆さんの活躍が欠かせません。

現在330を超える方に出荷者会員登録をいただき、その半数近くは高野町外の市内の方で、意欲的に出荷いただいています。おかげさまで売り上げも順調で、入会いただく方もさらに増えています。庄原市の北の玄関口として、求められる役割をしっかりと担いたいと思います。



道の駅たかのへ自家製野菜などを出荷している  
久長ムツエさん・上永イツエさん(西城町)

西城町まで出荷品を取りに来てくださいますし、売れ残らないよう工夫して販売していただけるので、返品も少なく本当に助かっています。安心して出荷でき、予想以上に収益もあるので、おかげで元気で楽しく野菜作りができています。



## 一般会計の歳入と歳出

### 歳入

#### 市税

給与所得者の減少による個人市民税の減額や土地の評価替えに伴う固定資産税の減額が見込まれるため、前年度比2.0%減の36億7,668万円を見込んでいます。

#### 繰入金など

超高速情報通信網整備事業のため、地域振興基金から5億1,447万円、「庄原いちばん基本計画」に計上した事業の実施のため、過疎地域自立促進基金から3億5,763万円を繰り入れることなどにより、前年度比26.0%増の23億3,649万円を見込んでいます。また、財源調整のため財政調整基金から1億円を繰り入れることとしています。

#### 市債

長期総合計画に計上した各事業を実施するための財源として、前年度比2.0%減の38億6,630万円を見込んでいます。

本年度は、超高速情報通信網整備事業に5億5,030万円、庄原小学校改築事業に3億8,570万円、斎場整備事業に8,190万円などの借入を予定しています。

### 歳出

#### 人件費

地域おこし協力隊員や学校図書館の司書の増員、また、平成27年度に行われる国勢調査の調査員報酬などを見込んでいることから、前年度比0.6%増の42億7,587万円となりました。

#### 扶助費

平成26年度に実施された臨時福祉給付金事業や子育て世帯臨時特例給付金事業が減額となったことから前年度比2.7%減の36億8,756万円を見込んでいます。

#### 災害復旧事業

平成26年8月に発生した豪雨災害の復旧を本年度も行うことなどから、前年度比68.5%増の2億1,721万円となりました。

#### 物件費・維持補修費

平成27年10月から全国的に開始される「社会保障・税番号（マイナンバー）制度」に伴う各システムの改修費や、老朽化した橋の点検を行うための費用などにより、前年度比9.7%増の42億4,539万円を見込んでいます。



### 補助金ガイドブック(平成27年度版)をご活用ください

市民の皆さんが、「生活の場」、「地域活動の場」など多様な場面で活用できる補助事業(補助金)を一覧表にまとめました。ガイドブックは、財政課・各支所総務室、市のホームページから入手できます。

## 平成27年度予算

# 次世代につながる“庄原いちばん”予算

財政課財政係 ☎0824-73-1129

### 予算編成のポイント

② 将来を見据えた財政運営  
市債(市の借金)の平成27年度末の残高見込みは約404億円(一般会計)で、平成17年度の約574億円から、着実に減少しています。

また、市制施行10周年記念事業を計上し、新庄原市誕生10周年として、特色のある予算となっています。

① 特色のある予算編成  
具体的には、本年度が最終年度となる「第1期庄原市長期総合計画」に掲載された事業を確実に実施すること、「第2期庄原いちばん基本計画」に掲載された事業を推進することを重点事項として配分しました。

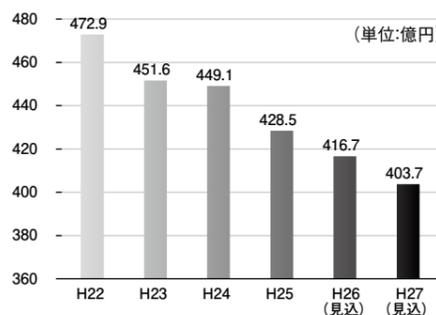
また、市制施行10周年記念事業を計上し、新庄原市誕生10周年として、特色のある予算となっています。

#### ① 特色のある予算編成

※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも致しません。 ※▲はマイナスを表しています。

庄原市の1年間のお金の使い方をまとめた平成27年度予算が決定しました。全ての会計を合わせた市全体の予算規模は480億5295万円で、前年度から8億5008万円の増額となりました。「長期総合計画」・「庄原いちばん基本計画」に掲載した事業を中心に、市民の皆さんが「心のいちばん」を実感できる、次世代につながる庄原市の実現に向けた予算編成を行いました。

### 市債残高の推移 [一般会計]



### 会計別予算額

会計名	27年度予算額	26年度予算額	増減額	増減率
一般会計	311億8,441万円	305億6,186万円	6億2,255万円	2.0%
特別会計	137億7,415万円	134億4,828万円	3億2,587万円	2.4%
住宅資金特別会計	585万円	627万円	▲42万円	▲6.7%
歯科診療所特別会計	2,514万円	2,503万円	11万円	0.4%
休日診療センター特別会計	1,302万円	1,363万円	▲61万円	▲4.5%
国民健康保険特別会計	47億4,992万円	41億8,820万円	5億6,172万円	13.4%
国民健康保険特別会計(直診勘定)	9,742万円	1億714万円	▲972万円	▲9.1%
後期高齢者医療特別会計	6億5,223万円	6億5,436万円	▲213万円	▲0.3%
介護保険特別会計	62億4,546万円	64億290万円	▲1億5,744万円	▲2.5%
介護保険サービス事業特別会計	4,676万円	4,780万円	▲104万円	▲2.2%
公共下水道事業特別会計	9億4,319万円	9億263万円	4,056万円	4.5%
農業集落排水事業特別会計	3億8,844万円	3億8,275万円	569万円	1.5%
浄化槽整備事業特別会計	2億1,955万円	2億6,068万円	▲4,113万円	▲15.8%
簡易水道事業特別会計	3億1,750万円	4億1,379万円	▲9,629万円	▲23.3%
工業団地造成事業特別会計	6,769万円	3,995万円	2,774万円	69.4%
宅地造成事業特別会計	199万円	317万円	▲118万円	▲37.2%
企業会計	30億9,150万円	31億9,032万円	▲9,882万円	▲3.1%
水道事業会計	17億3,821万円	18億1,444万円	▲7,623万円	▲4.2%
病院事業会計	13億5,329万円	13億7,588万円	▲2,259万円	▲1.6%
比和財産区特別会計	290万円	240万円	50万円	20.8%

本年度借り入れる予定の市債38億6630万円については、返済額の7割が国からの地方交付税に算入される過疎対策事業債や合併特例債などを中心に、有利な種類の市債を活用していきます。また、将来にわたって計画的にソフト事業が実施できるよう、平成26年度に創設した「過疎地域自立促進基金」を活用し、安定した財政運営を行っていきます。

市は、木山耕三市長の提唱する新たな視点での基本政策である“庄原いちばんづくり”を進めるため、「第2期 庄原いちばん基本計画」を策定しました。

## 第2期 庄原いちばん基本計画を策定しました!



「庄原いちばん基本計画」  
平成25年11月、庄原いちばんづくりの3つの分野別政策に属する施策・事業を推進するため、平成25～26年度の期間内に取り組む事業を取りまとめた「第1期 庄原いちばん基本計画」を策定しました。  
今回策定した「第2期 庄原いちばん基本計画」は、「第1期計画」から3つの分野別政策

「庄原いちばんづくり」とは  
木山市長の就任以来、直面する課題を克服し、活力ある庄原市の実現に向け、長期総合計画の基本政策などを踏まえ、「地域産業」・「暮らしの安心」・「にぎわいと活力」の3つの柱（分野別政策）で構成する「庄原いちばんづくり」を、新たな視点での基本政策として位置付けています。  
この「いちばんづくり」の「いちばん」とは、決して数値や量、順位などを基準としたものではなく、「しあわせ」や「安心」、「達成感」や「満足感」といった、心の「いちばん」を実感できること、「やっぱり、庄原がいちばんええよのお」と思える「まちづくり」を意図したものです。

計画の全文は市ホームページに掲載しています。



や施策・事業を承継し、さらに、その方向性に沿った「次代につながる庄原市」の実現に向けた新たな取り組みを加え、平成27～28年度の期間内で最優先すべき施策・事業を整理した計画としています。  
また、「第2期計画」を取りまとめるにあたっては、「安心を感じる」ことのできる生活環境の集約化（コンパクトシティ※）と、「市内各地の観光、農産物、文化・伝承などの豊富な資源を有機的に繋げる地域資源の活用」という、2つの新たな着想を踏まえています。  
これらの新たな着想は、現在検討中の第2期長期総合計画の中で、本市の将来像を描く全体構想として検討しており、庄原いちばんづくりにおいてもこの着想の具体化に向け取り組みます。  
※コンパクトシティ：生活に必要な機能を一定の地域に集約化した都市形態

新たな視点での政策

# 庄原いちばんづくり

「やっぱり、庄原がいちばんええよのお」

分野別政策

### 地域産業のいちばん!

農林業 6次産業  
商工業 ほか

- ① ブランド化の推進 新規
- ② 新たな農産物の産地化
- ③ 6次産業化の推進
- ④ 持続可能な農業への支援
- ⑤ 林業振興とさとやま環境の整備
- ⑥ 地元事業者の経営支援

施策

### 暮らしの安心のいちばん!

保健・医療・介護・福祉  
教育・危機管理 ほか

- ① 子育て支援の充実
- ② 医療体制の整備
- ③ 安心と生きがいを感じることのできる環境整備
- ④ 地域防災の推進 新規
- ⑤ 次代を担う子どもの育成と教育環境の充実

### にぎわいと活力のいちばん!

若者定住 観光交流  
自治振興 ほか

- ① 観光交流の推進
- ② 若者定住の推進
- ③ 転入定住の促進
- ④ 帰郷定住(Uターン)の推進
- ⑤ 地域づくり活動の支援
- ⑥ 生涯学習の充実 新規

「いちばん」は、一部を除き「庄原いちばん基本計画」に掲載した事業です。

# 平成27年度の主な事業



- ▶ 自治振興センターの整備 いちばん 3,126万円  
比和自治振興センターの改修、高自治振興センターの駐車場整備や東城地区の自治振興センターへのエアコン整備を行います。
- ▶ 地域おこし協力隊の推進 2,933万円  
現在の4人から8人に増員し、地域の活性化を推進します。



- ▶ 多面的機能支払事業 1億9,417万円  
地域の共同活動を支援し、農地などの保全、農村環境の向上や農業用施設の長寿命化を図ります。
- ▶ 森づくり事業の推進 いちばん 1億7,249万円  
手入れが不十分な森林を再生し、地域住民の生活に密接した環境林となるよう整備を行います。
- ▶ 大学連携事業 920万円  
県立広島大学の技術を活用して地域課題の解決や新産業の創出をめざす事業に対して負担し、産学官連携を推進します。



- ▶ 避難所表示看板などの整備 いちばん 1,783万円  
災害時の指定避難所へ表示看板を設置するとともに、案内標識や避難所マップ看板を設置します。
- ▶ 橋の長寿命化 いちばん 1億5,660万円  
老朽化した橋を点検し、計画的に修繕を行います。



- ▶ 生活困窮者などの支援 987万円  
生活困窮者に対する自立のための相談、住宅確保のための給付金の支給などの支援を行います。
- ▶ 保育所の整備 いちばん 9,800万円  
高保育所・山内保育所の耐震化、西城保育所の移転改築を行います。
- ▶ 健康増進の取り組み 5,010万円  
ショッピングセンターでのがん検診や、生活習慣病健診の実施、啓発事業などを通して健康づくりを推進します。



- ▶ 特別支援教育の充実 4,882万円  
特別支援教育支援員を増員し、各学校と連携して児童生徒の必要性に応じた相談支援体制の充実を図ります。
- ▶ 学校施設整備および耐震化 いちばん 8億3,136万円  
学習環境の充実を図るため、中学校の普通教室への冷房施設整備、庄原小学校のプール整備、美古登小学校のトイレ改修を行います。また、庄原小学校の改築、東城小学校の屋内運動場天井落下防止対策を行い耐震化を図ることで、学校施設の安全性を確保します。



- ▶ 県営大規模農業生産団地の整備 いちばん 2,410万円  
東城町・高野町でキャベツの生産団地を整備し、産地化を図ります。
- ▶ 転入定住の促進 いちばん 2,760万円  
定住相談会の開催、転入定住者の住宅取得・改修費用への助成、起業支援などにより、定住の促進を図ります。



# 庄原



# いちばん

# 談議

市は、市長と市民の皆さんが直接対話する市長懇談会「庄原いちばん談議」を本年度も開催します。  
「庄原いちばん談議」は、第2期庄原いちばん基本計画（平成27～28年度）の施策について説明・懇談を行います。

## 実施期間

9月上旬～10月中旬（原則、平日の19時から1時間30分程度）

## 対象

市民（市内に通勤・通学する方を含む）で構成する構成員がおおむね10人以上の団体で、第2期庄原いちばん基本計画の施策に関するテーマを設け、市長と懇談を希望する団体。  
※懇談会の参加人数は、おおむね10～30人程度とします。

## 申し込み方法

専用の申込書に記入し、情報政策課広報広聴係へ申し込んでください。  
※各支所総務室でも受け付けます。  
【申し込み期限】  
8月6日(木)17時必着

※自治振興区は別に市政懇談会を実施するため対象としません。  
※宗教団体、政党・政治活動団体、その他市長が適当でないと認める団体は除きます。

## 実施決定

おおむね5団体と懇談会を実施します。懇談の内容に応じ、市長が実施団体を決定し通知します。

※詳しくは市のホームページ (<http://www.city.shobara.hiroshima.jp>) をご覧になるか、情報政策課へお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ・個人の方からの提言の受け付け

〒727-8501  
庄原市中本町一丁目10番1号  
情報政策課広報広聴係  
☎0824-73-1159  
FAX0824-72-3322  
メール [koho@city.shobara.lg.jp](mailto:koho@city.shobara.lg.jp)  
※個人の方からの提言も受け付けますので、メールやファックスなどで情報政策課へ送付してください。

市は、市民の皆さんの意見を市政へ反映するため広聴事業を実施しています。

広聴事業は、庄原いちばん談議のほか、「市政懇談会」「出前トーク」「パブリックコメント」「まちづくりプランナー・モニター事業」を実施しており、個人からの意見も電話・メール・ファックスなどで受け付けています。

## 副市長・教育長が就任

4年の任期を満了した矢吹有司副市長が、3月25日の市議会定例会で選任同意を受け、副市長に再任されました。  
任期は4月1日から平成31年3月31日。副市長の条例定数は2人で、矢吹氏は引き続き事務を担当する副市長となります。  
また同日、教育委員会制度改正に伴う新教育長の任命同意を受け、牧原明人が就任しました。  
牧原教育長の任期は4月1日から平成30年3月31日までです。



牧原明人 教育長



矢吹有司 副市長

# 庄原っ子の 学力向上を目指します

平成26年度庄原市小・中学校一斉学力調査結果から

教育指導課指導係 ☎0824-73-1184



市教育委員会は、市内小・中学校の全児童生徒を対象に本年1月、庄原市小・中学校一斉学力調査を行いました。この調査は、小学1～2年は国語・算数の2教科、小学3～6年は国語・社会・算数・理科の4教科、中学1～3年は国語・社会・数学・理科・英語の5教科の調査を行い、児童生徒に「基礎・基本の力」や「活用する力」が定着しているかを把握し、各学校での授業改善や学習指導の充実を図ることを目的としています。

全体的に全国平均正答率と同程度か、または上回っていました。中学1年の数学と理科、2年の数学は全国平均正答率を下回っており、課題改善に向けた取り組みが必要です。

これを踏まえ、各学校で児童生徒一人一人の結果を全教職員で共有し、学校全体で改善計画を立て、課題の解決に向けた授業改善に取り組んでいます。



庄原市小・中学校一斉学力調査結果【全国平均正答率との比較】  
平成27年1月8日～15日実施 単位(%)

		小学校					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	庄原市	81.2	83.3	74.9	75.9	77.5	75.8
	全国	77.2	77.7	71.0	72.2	71.9	72.8
社会	庄原市			67.3	69.5	70.6	74.1
	全国			61.6	66.2	66.0	66.6
算数	庄原市	90.8	79.6	74.7	70.1	69.9	75.0
	全国	85.0	72.7	72.2	67.1	69.0	71.7
理科	庄原市			74.8	71.2	75.0	75.5
	全国			70.8	68.7	70.0	69.4

		中学校		
		1年	2年	3年
国語	庄原市	72.5	73.3	77.2
	全国	71.3	69.7	71.9
社会	庄原市	62.5	57.7	69.7
	全国	61.7	52.2	62.9
数学	庄原市	62.6	56.0	64.8
	全国	64.9	59.2	55.4
理科	庄原市	58.4	62.7	73.9
	全国	60.1	58.8	62.0
英語	庄原市	70.2	65.7	66.6
	全国	61.4	58.6	56.4

各校の教務主任を対象に2月27日、庄原市学力向上検証改善委員会第2回全体研修会を開催しました。本研修会では、まず今回の一斉学力調査の結果を確認しました。その後、市内の2中学校区で3年間取り組んだ学力向上総合対策事業の実践発表、県教育委員会作成の学力調査報告書の活用についての説明を行い、中学校区ごとに学力向上に向けた課題と改善策について協議をしました。

参加者からは「実践報告での研究の進め方やまとめ方が大変参考になった」「校内研修で、報告書の中に記載の『議論しよう！』という欄に示された視点を取り入れ、意見を出し合いたい」「同じ中学校区で協議できたのは良かった。小中連携の必要性を再確認した」などの意見が出されました。

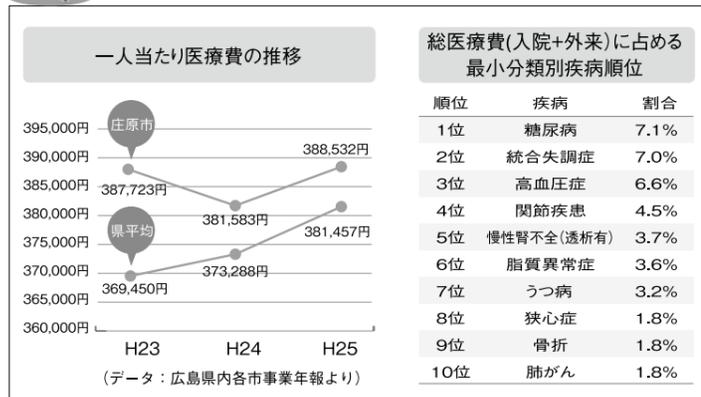
市教育委員会では、日々の授業実践を大切にしながら、「ふるさとで学んだことに誇りをもち活躍ができる人材」「主体的に学び続け、協働しながら新しい価値を創造できる人材」の育成に向けた教育活動を積極的に推進します。

シリーズ国保 ～庄原市国保の将来のために～

# 第7回 データヘルス計画

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

4 このグラフを見ると分かるけど、国保加入者の1人当たりの医療費は常に県の平均を上回っているんだ。



5 疾病別に見てみると、1位が糖尿病、2位が統合失調症、3位が高血圧と、生活習慣病が上位の多くを占めているよ。

6 うーん、生活習慣病って、本当に多いんだね。

8 そこで！ 庄原市国保は、このようなデータ分析をもとに、健康課題に沿った具体的な保健事業をまとめ、「データヘルス計画」として策定しました！

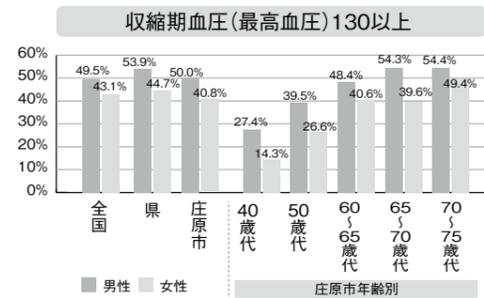
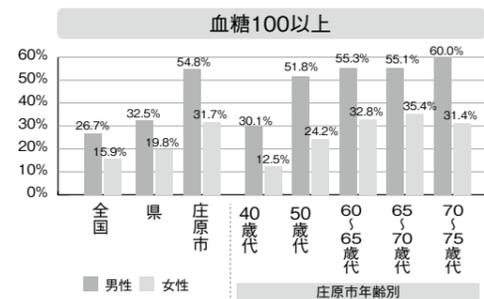
## 庄原市国民健康保険 データヘルス計画の主な事業

- 1) 糖尿病や高血圧症などの生活習慣病発症予防のために、市民へ意識向上のための啓発活動を行います。(特定健診、庄原塩少塩プロジェクト、庄原腹ハッチプロジェクトなど)
- 2) 特定検診の検査結果で軽い異常値の段階の人に沿った保健指導を行い、発症・重症化予防を図ります。(特定保健指導、高血圧や糖尿病リスクを持つ人への教室の開催など)
- 3) 治療が必要な人に対して、状況に応じた保健事業を行います。(治療が必要な人へ医療機関の受診を勧奨するなど)
- 4) 糖尿病治療中の人へ、食事や運動といった日頃の生活習慣などの改善向上を図ります。(糖尿病性腎症重症化予防プログラム)

1 ハッチー、データヘルス計画って知ってる？

2 へ？ そんなカタカナの計画、あったっけ??

3 これは、医療や健診のデータを分析して、地域の健康状態に沿った効果的な保健事業を計画するものなんだよ。



7 そうなんだ。血糖値は県の平均よりも高くなっていて、血圧も加齢するほど高くなっていることが分かり、生活習慣病のリスクを持つ人の割合が高いことも分かったんだ。

9 これから、皆さんの健康づくりのため、さまざまな事業に取り組みます！

10 次回は、健康に取り組むヒントを紹介します！

**国民健康保険証の郵送方法が「普通郵便」に変わります**

これまで保険証の郵送は、受け取りの確認が必要な「簡易書留郵便」としていましたが、不在時に受け取れず、受け取らないまま郵便局の保管期限が過ぎると市役所での受け取りが必要でしたので、5月からは不在の場合でもお届けできる「普通郵便」に変更します。

**視覚障害とは**

視覚障害は、目が全く見えない場合と見えづらい場合があります。見えづらい場合には、強度の弱視(極度に近づかなければ見えない)、視野狭窄(見える範囲が狭い)、特定の色がわかりにくい、光がまぶしい、暗いところで見えにくいなどの症状があります。

**白杖の使用義務**

白杖は、視覚障害者が人や障害物にぶつかることを防ぎ、安全に歩くために使います。視覚障害者には白杖の使用が義務付けられています。

**盲導犬への理解を**

盲導犬は、「身体障害者福祉法」で、

公共の施設や交通機関、お店やホテルなどへの同伴が認められています。ハーネスと呼ばれる胴輪をつけているときは仕事中です。仕事中の盲導犬に、話しかけたり、勝手にさわったりして、気を引く行為をしないでください。

**こんな配慮をお願いします**

援助を必要としないこともあります。が、多くの場合、皆さんの「一声」を必要としています。

○点字ブロックの上には物や自転車などを置かない。↓歩行を妨げ、転倒やけがにつながり、危険です。

○白杖使用者や盲導犬を連れた方が、困っているときは声をかける。↓できるだけ前方から話しかけましょう。名乗って声をかけてもらえると、安心できます。

○段差や傾斜などがあるときは、事前に声をかける。↓状況をわかりやすく、具体的に説明してください。危険な場合は、安全な場所まで誘導を。

○誘導する場合は、白杖を持つ手の反対側に立つ。↓白杖を持つたり、引っ張ったりせず、誘導する人の肘の少し上か肩を持ってもらいます。また、相手の歩く速度に合わせましょう。



まずは、知ることから――

庄原市に暮らす障害者の数は、約3200人。市民の約12人に1人に、何らかの障害があります。障害の状況によって、それぞれ困っていることは違いますが、周囲の少しの手助けがあれば、住み慣れた地域で共に暮らすことができます。

障害があっても、安心して暮らせる地域であるために、今月から、さまざまな障害について紹介します。

公共の施設や交通機関、お店やホテルなどへの同伴が認められています。ハーネスと呼ばれる胴輪をつけているときは仕事中です。仕事中の盲導犬に、話しかけたり、勝手にさわったりして、気を引く行為をしないでください。

**こんな配慮をお願いします**

援助を必要としないこともあります。が、多くの場合、皆さんの「一声」を必要としています。

○点字ブロックの上には物や自転車などを置かない。↓歩行を妨げ、転倒やけがにつながり、危険です。

○白杖使用者や盲導犬を連れた方が、困っているときは声をかける。↓できるだけ前方から話しかけましょう。名乗って声をかけてもらえると、安心できます。

○段差や傾斜などがあるときは、事前に声をかける。↓状況をわかりやすく、具体的に説明してください。危険な場合は、安全な場所まで誘導を。

○誘導する場合は、白杖を持つ手の反対側に立つ。↓白杖を持つたり、引っ張ったりせず、誘導する人の肘の少し上か肩を持ってもらいます。また、相手の歩く速度に合わせましょう。

## ～耕地・山地の重複地番の解消へ～

# 山地番の地番変更を行います

広島法務局不動産登記部門 ☎082-228-5741

広島県では明治以来、宅地などの耕地に1番から順に地番(耕地番)が付付けられています。しかし、山林などの山間地にも同じように1番から順に地番(山地番)が付付けられたため、同じ大字(地番区域)内の耕地と山地の間に同じ番地がある「重複地番」が多く存在しています。

このため、法務局が提供している登記情報提供制度(インターネットで不動産登記情報などが確認できる制度)や各種申請・届け出のオンライン申請などのサービスを利用するとき、重複地番の存在を知らないことによる誤入力や、物件入力ができないなどのトラブルが発生しています。

広島法務局では、こうしたトラブルの解消を行い、不動産に関する権利を

保全し、安全・円滑に取引ができるようにするため、山地番の地番変更を行います。

**●地番変更の方法**

原則として山地番にそれぞれ「5000」を加える方法によって行います。

**●本年度地番変更を行う区域**

東城地域(19地番区域)  
東城町東城、川西、川東、福代、戸宇、竹森、粟田、小串、千鳥、内堀、塩原、加谷、小奴可、保田、川島、森、田黒、菅、受原

**●地番の変更時期**

6月中旬から順次地番区域ごとに変更する予定です。

**●所有者には変更通知書を送付します**

地番を変更後、法務局から登記簿に記載されている所有者あてに地番変更通知書を送付します。

**例**

変更前 115番  
変更後 5115番

# 肺炎球菌予防接種の申請を受け付けています

保健医療課医療予防係 ☎ 0824・73・1155



本年度の肺炎球菌予防接種を次のとおり実施しています。対象になる方は事前に申請をしたうえで、本年度中（平成27年4月1日～平成28年3月31日）に予防接種を受ければ、接種料金の一部助成を受けることができます。

## 《対象者》

○平成27年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方（下記表にあてはまる方）  
 ※本年度中に接種を受けないと、接種料金が全額自己負担（概ね8千円程度）となります。ご注意ください。  
 ○60歳から65歳未満で、心臓、腎臓などの機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方  
 ※過去に肺炎球菌の予防接種を受けたことがある方は対象外です。  
 ※誕生日を迎える前でも接種ができます。

## ●平成27年度の肺炎球菌予防接種対象者

対象年齢	生年月日
65歳	昭和25年4月2日(1950年)～昭和26年4月1日(1951年)
70歳	昭和20年4月2日(1945年)～昭和21年4月1日(1946年)
75歳	昭和15年4月2日(1940年)～昭和16年4月1日(1941年)
80歳	昭和10年4月2日(1935年)～昭和11年4月1日(1936年)
85歳	昭和5年4月2日(1930年)～昭和6年4月1日(1931年)
90歳	大正14年4月2日(1925年)～大正15年4月1日(1926年)
95歳	大正9年4月2日(1920年)～大正10年4月1日(1921年)
100歳	大正4年4月2日(1915年)～大正5年4月1日(1916年)

## 《申請手続き》

必ず事前に申請が必要です。申請は、保健医療課または各支所市民生活室（西城はしあわせ館）で受け付けます。  
**●持参するもの**  
 ・本人確認書類（健康保険証など）  
 ・印鑑

## 《接種料金》

○一般：3000円  
 ○市民税非課税世帯：1500円  
 ○生活保護世帯：0円  
 ※印鑑と本人確認書類が必要です。生活保護世帯の方は、被保護者証明書を持参してください。

## 《問い合わせ》

保健医療課医療予防係  
 ☎ 0824・73・1155

## 安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎ 0824・72・0110

## アンダー1000作戦で 犯罪・事故抑止

平成27年、庄原警察署では「安全・安心庄原いちばんの実現、アンダー1000作戦」として、「犯罪抑止」と「交通事故抑止」の2つの大きな柱を立て、さまざまな施策を実施しています。

※アンダー1000作戦の「1000」は、「特殊詐欺被害を10億円以下にする」「交通事故死者数を90人以下にする」という目標数値の合計を示しています。

## 防ごう特殊詐欺被害

### ○「現金送れ」はすべてサギ！

現金を「レターパック」や宅配便で送ることは、法律や事業主の約款で禁止されています。

### ○「即断」よりも「相談」

怪しい電話がかかっても一人で決めることなく、ひとまず電話を切って、家族や知人、警察などに相談してください。

### ○家族・地域で高齢者への声かけを

被害者の約77パーセントが65歳以上の高齢者です。高齢者の資産を狙っていると云えます。

●庄原警察署の刑法犯・交通事故抑止目標  
 刑法犯 → 128件以下 / 交通事故 → 1人以下

## ●庄原警察署管内の刑法犯認知件数(3月末)

区分	平成27年	平成26年	前年比増減数
刑法犯総数	28件(1)	23件(0)	+5件(1)

※( )内は特殊詐欺発生件数

## ●庄原警察署管内の交通人傷事故発生件数(3月末)

区分	平成27年	平成26年	前年比増減数
人傷事故件数	22件(1)	19件(0)	+3件(1)

※( )内は死者数



## 母子保健 だより

# 予防接種

## 忘れていませんか？

保健医療課医療予防係 ☎ 0824・73・1155

保護者の皆さん、お子さんの予防接種はお済みですか？

予防接種を受けることで、感染症の発症を防いだり、かかっても症状を軽くしたりする効果があり、お子さんを守るすることができます。それだけでなく、流行を防ぐことで周りの人を守る効果もあります。

本市では全ての定期接種（法律で定められた予防接種）が無料で接種できますが、対象年齢を過ぎると全額自費での接種となりますので、早めに接種するようにしましょう。

特に、次の予防接種は、受ける機会が多い乳幼児期から期間が空き、忘れがちです。皆さん、忘れずに受けましょう。

### ●麻疹・風疹混合予防接種（第2期）

対象年齢…5歳以上7歳未満で小学校入学前の1年間  
 ※保育所・幼稚園などの年長児です。

### ●二種混合予防接種（第2期）

対象年齢…11歳以上13歳未満

※三種混合または四種混合の1期を完了していないと効果がありません。

### ●日本脳炎予防接種（第2期）

対象年齢…9歳以上13歳未満  
 ※平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれまでの方は、対象年齢に関わらず20歳未満まで日本脳炎の予防接種が受けられます。

そのほか、予防接種に関して不明な点がありましたら、ご相談ください。

母子健康手帳（親子健康手帳）で各予防接種の接種期間を確認してみましょう。



# なごみま★ ジョット

**種田 あきた**  
H24年10月18日生まれ  
**歩武 くん** (西本町)



母：いつも笑顔にしてくれるあゆくん。これからみんなに笑顔を与える人になってね。

**山本 やまもと**  
H25年12月20日生まれ  
**稜空 くん** (西本町)



母：これからも元気いっぱい笑顔いっぱいの稜空でいてね。

**吉田 よしだ**  
H26年4月2日生まれ  
**悠馬 くん** (新庄町)



母：元気いっぱい遊んで、楽しい思い出つくりなうね。

**戸田 とだ**  
H26年5月27日生まれ  
**誉希ちゃん** (本町)



母：生まれてきてくれてありがとう♡思いやりのある優しい子に育ってね。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、情報政策課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

## まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



くんちいち  
九日市愛好会

**活動** 毎月9日に「市(いち)」を開催

**内容** 約440年前に始まった「市」を復活させ、市街地の空き店舗を活用してまちを活性化することを目的に、感謝と笑顔・人のぬくもりの伝わる九日市として活動中です。

会員・出店者も随時募集していますのでぜひご参加ください。

### ●しょうばら九日市のご案内

毎月9日、9時から13時まで、庄原市中本町商店街・まちなか広場で開催されます。

【問い合わせ】九日市愛好会事務局 ☎0824-72-8285(楽笑座内)

### 市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治まちづくり係(☎0824-73-1209)まで。



### ●東城バレーボールクラブ

私たち東城バレーボールクラブスポーツ少年団は、毎週月・水・木曜日の18時～20時、土曜日の9時～17時に練習を行っています。大会は県内外を含め、年間23回程度出場しています。指導方針は、バレーボールに興味のある小学生に、発育発達に応じて基本技術を習得させるとともに、活動を通じて協調性や創造性を養い「スポーツを手段とした人間形成」を行うことです。現在、部員は7人ですが、みんなで頑張って2015ドリームカップ県大会に出場することができました。1～5年生の新人部員を募集しています。男女は問いません。興味がある方、ご連絡をお待ちしています。



連絡先  
古木 明  
勤務先 ☎08477-2-0148  
自宅 ☎08477-2-4376

市外にお住まいのご家族、ご友人へお知らせください

# 庄原市ふるさと

# 応援団員

# 募集!

【会費無料】

庄原市の発展を応援してくださる人々の輪を広げ、連携による「にぎわいと活力あるまちづくり」を推進するため、「庄原市ふるさと応援団」を設置しました。  
市外にお住まいで、庄原市にゆかりのある方、庄原市の好きな方なら、どなたでも入団できます。

### 団員の活動

- ①庄原市の魅力発信への協力(庄原市の情報を知人などへPRなど)
- ②庄原市への情報提供(企業誘致や定住促進など、こんな情報ありましたなど)
- ③特産品・農産物などのPR
- ④ふるさと納税(庄原市ふるさと応援寄付金)への協力とPR

### 庄原市ふるさと応援団協賛店募集

庄原市ふるさと応援団の事業に賛同し、団員へ優待や割引など各種サービスを提供していただける協賛店を随時募集しています。全国各地の団員が庄原市を訪れ、協賛店を利用することで、地域の活性化と経済効果が生まれることを期待しています。協賛店は、市ホームページや会報誌などで周知していきます。

- ### 団員の特典
- ①団員向け情報誌(会報誌)の送付
  - ②市内協賛店での優待および割引など
- ### 登録方法など
- 登録期間は1年間とし、年度ごとに更新します。申込書により、いつでも入団、脱退ができます。入団いただいた方には、団員証を作成し郵送します。申込書は市ホームページでダウンロードできるほか、商工観光課から送付します。

### 【申し込み・問い合わせ】

庄原市商工観光課  
☎0824・73・1179  
FAX0824・72・3322  
メール kankou@city.shobara.lg.jp  
ホームページ  
http://www.city.shobara.hiroshima.jp



庄原市制施行10周年記念

NHKラジオ

# 「真打ち競演」公開録音

NHK広島放送局と庄原市では、庄原市制施行10周年を記念して、NHKラジオ「真打ち競演」公開録音を実施します。

この番組は、演芸界よりすぐりの出演者による漫才・漫談・落語をお楽しみいただけます。

- 名称 NHKラジオ「真打ち競演」公開録音
- 主催 NHK広島放送局、庄原市
- とき 7月4日(土) 開場17時30分/開演18時20分/終演予定20時30分
- ところ 庄原市民会館

出演者、観覧申し込み方法などの詳細は、広報しょうばら6月号でお知らせするほか、市ホームページやNHK広島放送局のホームページにも掲載しますのでご覧ください。

- 問い合わせ 生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188
- ホームページ 庄原市 <http://www.city.shobara.hiroshima.jp/>  
NHK広島放送局 <http://www.nhk.or.jp/hiroshima/>

自治  
定住課

### ふるさとへのUターンを呼びかける

帰郷定住パンフレットを作成

市は、庄原出身の方にUターン（帰郷定住）を呼びかけるパンフレット「庄原へ帰る。」を作成しました。

若者世代をターゲットにしたパンフレットで、庄原での仕事や余暇の過ごし方、生活の満足感などについて、実際にUターンした7人にインタビューを行い、体験談を掲載。20〜30代の男女が、それぞれの目線から見た庄原の魅力が語っています。

成人式や同窓会など、出身者が集う場でパンフレットを配布したい方は、自治定住課定住推進係（☎0824・731257）までご連絡ください。



若者に帰郷を呼びかけるパンフレット  
A4判カラー12ページ

商工  
観光課

### ぐるっと巡って!「SHOBARAぐるたび」

周遊観光ガイドブックを作成

本市の周遊観光を促進し、地域経済の活性化を図るため、周遊モデルコースを掲載した新たな観光ガイドブック「SHOBARAぐるたび」を作成しました。

誌面では、市内観光スポットに、カフェや温泉、宿泊施設などを組み合わせた周遊プランを提案し、庄原観光の魅力を分かりやすく紹介しています。また、庄原ふるさと大使・西田篤史さんのインタビュー記事やトレッキング、花めぐりの特集ページなどを設け、見どころ満載です。

旅行好きな女性をターゲットに観光スポットや料理の美しい写真を大きく配置して雑誌風に仕上げました。県内外の観光施設をはじめ、市役所や庄原市観光協会などで配布しています。



持ち運びにも便利なA B版28ページ

自治  
定住課

### 本市の新たな担い手として3人を任命

地域おこし協力隊員

市は4月1日、地域おこし協力隊員として新たに3人を採用し、昨年から活動している4人を任期延長しました。

「地域おこし協力隊員」とは、都市部地域から生活の拠点を移した方が、地方自治体から委嘱され、1年以上3年以下の期間、地域協力活動を行いながら、地域へ定住・定着を図っていく取り組みです。

地域の皆さんと一緒に活動していきまますので、あたたかいご支援をお願いします。

7人となった隊員は次の通りです。（敬称略）

- 新規任用／清水大介・上馬秀樹・柳原さおり
- 継続任用／高林直樹・森岡愛・門野淳記・藤田小百合



木山市長から激励を受ける地域おこし協力隊員

生涯  
学習課

### 郷土の歴史に触れる一日

春休みこども歴史体験教室

郷土学習支援事業として実施する「たたら製鉄」体験が3月27日、久保善博日本刀鍛錬道場（西城町大佐）で行われ、美古登小学校と西城小学校の児童13人が参加しました。

児童は、日本刀製作技術（保持者）として市の無形文化財に指定されている久保さんの指導のもと、砂鉄と炭を入れる作業や、磁石を使い砂と砂鉄を選別する作業などを分担して行いました。6時間後に出上がった24・5kgの鉄を持ち上げ、重さに驚いたり、磁石をくっ付けて確認したりと、興味津々の様子でした。また、勾玉作りも行い、地域の歴史を楽しく学習しました。

市教育委員会では、本年度も学校や地域で利用できる各種講座、体験メニューを用意しています。詳しくは、生涯学習課文化財係☎0824・731189まで。



鉄作りを体験する子ども

商工  
観光課

### 新開発商品・料理に太鼓判

庄原市の逸品づくり事業「お披露目会」開催

庄原市の逸品づくり事業で開発・ブラッシュアップされた特産品や料理を紹介する「お披露目会」が3月30日、国営備北丘陵公園エントランスセンター「くにかね」で開催され、開発者など90人が出席しました。

まず、特産品コーディネーターの碓孝洋さんが講演し、「産品の販売促進を行う上で、多くの魅力ある産品を一体的に売り込んでいくことが重要。チャンスが逃がさないようスピード感を持って取り組んでいく必要がある」と長崎県平戸市の事例を示しながら、わかりやすく語りました。

続いて、特産品29品目、料理14メニューの見学会に移り、開発者自らが、試食などを交えて特産品や料理の紹介を行いました。出席者からは「どれもおいしく特徴のあるものばかりで、とても興味深かつ



講演する麻さん

た」新しい庄原の魅力が増えて、料理を食べに行ったり、特産品を買いに行ったりしたい」と話していました。

料理の部でメニューを考案した百姓庵「紡（つむぐ）」の名越千春さんは、「この事業を通じて、さまざまなことを指導していただき、とても勉強になった。また、多くの開発者の方々と交流ができた刺激になった。今後も、皆さんに楽しんでいただけるものを提供していきたい」と決意を新たにしていました。

今回、開発・ブラッシュアップした特産品や料理を紹介するパンフレットを作成しています。興味のある方は、商工観光課または各支所担当室まで問い合わせください。

本年度も引き続き、庄原の逸品づくり事業に取り組みます。



見学会の様子

情報  
政策課

### 年間グランプリ決定!

庄原いちばんデジタルフォトコンテスト

市公式フェイスブック「庄原いちばんええね!」上のイベント、平成26年度庄原いちばんデジタルフォトコンテストの年間グランプリ・準グランプリが決定しました。

「あなたの庄原いちばんを教えてください」をテーマに、庄原の風景・風物写真を前期・後期に分け募集。前後期合わせて68人、250点が出品され、前後期の入賞作品の中から次の作品が選ばれました。

- 年間グランプリ  
立花敏之さん（三日市町）  
作品名・茜色の街へお帰り
- 年間準グランプリ  
森原泰子さん（広島市佐伯区）  
作品名・ちびっこちゃん通ります



木山市長から賞状を受け取る立花さん(右)

企画課

### 市の発展へ地元金融機関とタッグ

広島みどり信用金庫と包括連携協定締結

市と広島みどり信用金庫は4月13日、市内における地域活力の増進、産業の振興および市民サービスの向上を図ることを目的に、包括連携協定を締結しました。

今後、本協定に基づいて、相互の持つ知的、物的、人的資源を活用した取り組みを推進します。

広島みどり信用金庫の森信正敏理事長は「地元の金融機関として、市の発展に貢献できれば」と話し、木山耕三市長は「庄原市にとって意義ある協定。さらにもう一歩ではなく、一緒にやろう」という初志を忘れず取り組んでいきたい」と述べました。

なお、県内市町で金融機関と連携協定を締結したのは、庄原市が初めてとなります。



協定書にサインし笑顔の木山市長と森信理事長

### 教育指導課 新1年生はニコニコ！ 市内小中学校で入学式

●平成27年度児童生徒数見込一覧表(単位:人)  
平成27年4月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
小学校	庄原	62	54	49	64	62	353
	永末	4	8	7	6	9	43
	高	10	8	10	7	7	50
	峰田	10	7	9	11	7	48
	板橋	25	35	32	27	26	171
	東	13	27	19	27	18	128
	山内	6	9	10	10	7	59
	川北	1	4	7	2	3	19
	西城	17	13	19	23	15	109
	美古登	3	20	6	16	10	60
	小奴可	5	8	10	5	3	34
	八幡	4	4	3	7	2	27
	粟田	2	2	7	1	5	21
	東城	40	50	33	42	46	257
口南	10	12	10	6	9	52	
口北	10	5	6	4	5	39	
高野	13	12	13	21	15	88	
比和	12	4	9	10	7	55	
総領	10	9	8	11	10	61	
小計	257	291	267	300	266	1,674	
中学校	庄原	126	158	125			409
	西城	37	14	28			79
	東城	65	64	74			203
	口南	20	15	19			54
	高野	12	21	13			46
	比和	7	6	10			23
総領	16	15	18			49	
小計	283	293	287			863	
総合計							2,537

市内26校の小・中学校で4月6日、入学式が行われました。10人の新1年生を迎えた口北小学校では、久保眞理子校長がお祝いの言葉を贈り、その中で新1年生と3つの約束



入学式の様子(口北小学校)

をしました。一つ目は、友だちと仲良くし命を大切にすること。二つ目は、元気なあいさつをすること。そして三つ目は、人の話をしっかりと聞き、楽しく勉強することです。また在校生29人を代表して、児童会長の熊谷優花さんが、「あいさつ日本一」の学校、掃除や給食などの縦割り班活動、忘れ物0作戦など、口北小学校で取り組んでいることを紹介しました。併せて、釜峰山への全校遠足や運動会、誕生日会など楽しみな行事を紹介しました。その後、全校児童で『春が来た』と『春のまきば』を元気よく歌い、新1年生を歓迎しました。とても和やかな入学式でした。本年度、本市の小学校19校に入学した新1年生は257人、中学校7校には、283人でした。

### 生涯学習課 将来のアスリートを養成 アスリート(陸上競技)教室が開校

陸上競技のアスリート養成を目的にした教室が4月16日、スタートしました。この教室は、第2期庄原いちばん基本計画に掲げている事業で、1年を通じて市内小学生を対象に陸上競技の専門的知識を有する指導者が指導を行い、将来オリンピックピクなどを活躍するアスリート養成を目指します。同日、庄原市上野総合公園陸上競技場で開校式を行い、市内の小学3〜6年生56人が参加。山内小6年の奥優一くんが「トップアスリート目指して、一年間がんばります！」と、力強く選手宣誓を行いました。



参加者全員でランニング

### 教育総務課 眠っていた備品に光を照らす 休廃校学校備品販売イベント『廃校ノスタルジアin庄原』

市民グループや行政など5団体でつくる実行委員会が主催する「廃校ノスタルジアin庄原」が3月29日、旧田川小学校で開催され、市内外から約1600人が来場しました。休廃校後活用されなくなった学校備品を再び使われる場所に届けようと、実行委員は出品物の点検や会場の清掃など準備を進めてきました。当日は、廃校となった大屋小学校と始末小学校の備品なども含む約1800点を出品。そのうち約20点がオークション販売され、お目当ての品を求めて多くの人が会場に詰めかけ盛り上がりました。そのほか、ワークショップや地元住民による飲食コーナーも設けられ、来場者は7年ぶりの開校日を楽しんでいました。



にぎわうオークション会場

### 生涯学習課 市内の遺跡発掘の功績に感謝 古瀬清秀広大教授退官記念講演

本年3月末で広島大学を退官した、同大学院文化研究科教授古瀬清秀さんの講演会を3月21日、帝釈峡博物館展示施設時悠館で開催しました。古瀬さんは広島大学学生時代から帝釈峡遺跡群の発掘調査に携わり、東城町の大迫山古墳などの調査を行うなど、市内の遺跡発掘、古墳研究で大きな成果を上げてきました。講演では庄原の古墳について楽しく、わかりやすく解説。市内外から訪れた70人は、教授として最後の講演となる古瀬さんの話に聞き入っていました。古瀬さんは「長年お世話になった東城の地で最後にお話ができ、また、地元の方々から花束までいただいたことは」と感激していました。帝釈峡遺跡群の発掘調査での成果の一部は、時悠館で常設展示しています。



花束を受け取りあいさつする古瀬さん

### 総領支所 新所長が診療を開始 総領診療所に畑野医師が赴任

国民健康保険総領診療所の所長として赴任した畑野悠医師が、4月1日から診療を開始しました。3年間勤務した舩田裕道前所長の後任となる畑野医師は広島市出身。平成24年4月から本年3月までの3年間、公立みつき総合病院で内科医として勤務経験があり、本年度から総領地域の医療を担います。診療は、家庭医として内科・整形外科・予防接種を中心にを行います。畑野医師は「地域の方が安心して生活できるように、医療・介護・福祉の面からお力添えをしていきたいと思っています」と話しています。



4月から赴任した畑野医師

### 商工観光課 観光情報充実でリニューアル 「庄原観光ナビ」開設

「庄原市観光協会は、3月末から観光ホームページ「庄原観光ナビ」を開設しました。市の補助金を活用してデザインを一新し、リニューアル。観光客にとって必要な「観る・遊ぶ・食べる・買う・泊まる」の情報を掲載し、より検索しやすくなりました。トップページでは、「花と緑」や「アウトドア」などを特集し、庄原らしいイメージを発信。本市の周遊モデルコースを紹介するほか、国営備北丘陵公園や帝釈峡をはじめ、グルメや温泉、おみやげなど観光客の興味度が高い項目を大きく紹介しています。市観光協会の福光勇蔵さんは「公開前後をアクセス分析したところ、閲覧者の滞在時間が延びるなど、効果が表れている。より使い勝手の良い内容にしていきたい」と意気込んでいました。



「庄原観光ナビ」トップページ

### 比和支所 中国山地を切り取る 中国山地豊かな自然写真コンテスト表彰式

3月25日、比和自然科学博物館主催による「第26回中国山地豊かな自然写真コンテスト」の表彰式が行われました。10代から80代の107人が応募し、応募総数346作品の中から36作品が入賞しました。推薦・庄原市長賞を受賞した三次市の千葉宏治さんは「長い時間をかけて待ったおかげで、偶然にもベニシジミがヒゴタイの花にとまった瞬間を撮影でき、自分にとって最高の1枚になった。受賞はともうれしい。これからも応募を続けていきたい」と喜んでいました。



進藤眞基館長(右)から表彰状を受け取る千葉さん



## 元カープ高橋建さんと交流

国営備北丘陵公園でカープイベント・3/14 No.6

庄原市カープ応援隊実行委員会主催の「元広島東洋カープ高橋建さんの野球教室」が、国営備北丘陵公園で開催され、カープファンをはじめ、市内の野球チームに所属している子どもたち約30人が参加しました。

子どもたちは高橋さんにお手本を見せてもらいながらバッティングや守備のポイントを教わり、「高橋建さんに教えてもらえてうれしい。これからはもっと野球の練習を頑張りたい」と喜んでいました。

また、この日はカープから庄原市に寄贈されたカープモニュメントの除幕式のほか、トークショーや写真撮影、握手会、サイン会が行われました。



▲高橋建さんから野球を教わる子どもたち

## 陸上の楽しさを学ぶ

エネルギーランナーズスクール in 庄原・3/21 No.5

中国電力(株)が主催する「エネルギーランナーズスクール in 庄原」が、上野総合公園陸上競技場で開催されました。

晴天の中、小学生から高校生まで23人が参加。油谷繁コーチ、森本卓司選手、米澤類選手、そして庄原市出身の清谷匠選手の4人の指導の下、参加者は楽しくも熱心に指導を受けていました。

参加した奥井彩乃さん(板橋小5年)は「走り方を教えてもらったり、選手の人と一緒に走ったりすることができて、とても楽しかったです。陸上大好きになりました」と目を輝かせていました。



▲米澤選手(右から3人目)と楽しく走る参加者

## 子どもたちの安全を

比和小新1年生に熊鈴・4/6 No.2

4月6日の入学式を終え、新たに比和小学校の一員となった12人の児童たち全員へ、担任の先生から「くまずず」が手渡されました。

熊の目撃情報がある比和地域では、子どもたちの安全のため、毎年新1年生に「くまずず」が贈られています。

くまずずを受け取った新1年生たちは、その場でさっそくランドセルに付け、「くまずずがあると、安心できる」、「このくまずずの音を聞けば、熊も逃げていくと思う」、「6年間、大切に使います」とみんなうれしそうに話していました。



▲ランドセルに熊鈴を付け喜ぶ新1年生

## 祝・中国やまなみ街道全線開通

道の駅たかの「雪どけまつり」・4/11,12 No.1

「道の駅たかの」オープン2周年と中国やまなみ街道全線開通を祝う「道の駅たかの雪どけまつり」が開催され、2日間で約2万人の来場者でにぎわいました。

駅舎周辺に並んだテント屋台では、「道の駅たかの出荷者協議会」会員が地元の食材を使った漬物や天ぷらなどの惣菜やスイーツ、手打ちそばなどの対面販売を実施しました。

尾道市から訪れた夫婦は「生産者の顔が見えるので安心して買い物ができた。やまなみ街道の開通でとても近くなったので、また庄原市を訪れてみたい」と話していました。



▲多くの人でにぎわう出荷者による販売ブース

## 街道600が春の装い

東城まちなみ春まつり・4/17~21 No.8

夢街道ルネサンス認定地区「街道東城路」の約600mの区間で、各家に伝わるひな飾りや手作りの作品が並ぶ「東城まちなみ春まつり」が開催されました。

今年で10年目を迎えた新企画として、「竹屋饅頭」・「雄橋」・「広島もみじ」をワンプレートに乗せた東城銘菓セットの販売や、ご縁みくじ、街道沿いには色とりどりの花のオブジェが並びました。

18日のオープニングセレモニーでは、広島県警察音楽隊の迫力ある演奏会があり、晴天のもと、東城高と東城中の生徒のガイドを聞きながら、のんびりと散策するたくさんの人たちでにぎわいました。



▲まちなみが華やかなギャラリーに

## 音と写真で口和を収録

口和の四季DVD完成・4/17 No.7

口和町の音や写真などを収録した「口和の四季」DVDが、このたび完成しました。

これは、クラスターのまちづくり「音の里構想」のワークショップから生まれた取り組みで、口和町内の風景写真約100枚と、虫や鳥、牛の声、川や雷、落ち葉や雪を踏む音などが約21分収録されています。

4月17日には口和支所で試写会が行われ、視聴した人は「口和をイメージした、とても良い作品だった」と絶賛していました。DVDを作製したCD部会のメンバーは「今後、町内の施設などへの配布や、販売もしていく予定です。ぜひ皆さん見てください」と話しています。



▲試写会の様子

## 心に残る作品が勢ぞろい

西城フォトコンテスト入賞作品展示会・4/6~12 No.4

西城フォトコンテストの入賞作品展示会が、西城市街地にある港屋木山本店、旧田村商店、智木田邸の3カ所で行われました。

これまで入賞した作品36点が展示され、訪れた人々を楽しませていました。市外から訪れた方は「西城の美しい風景が心に残る良い展示会でした。貴重な機会に恵まれました」と話していました。

イベントを企画した西城自治振興区の今村真由美さんは「今後は取り組みの輪を広げ、空き店舗などをさらに活用し商店街を盛り上げたい」と意気込みを話していました。



▲入賞作品を鑑賞する親子

## スポーツ交流で健康づくり

総領で自治会対抗ソフトバレーボール大会・3/21 No.3

庄原市体育協会総領支部主催による自治会対抗ソフトバレーボール大会が里山総領体育館で開催され、町内8チーム、約60人が参加しました。

この大会はスポーツを通じて地域住民同士の交流と、日頃の運動不足の解消を目的に毎年行われています。

試合はいずれも白熱した好ゲームを展開し、接戦の末、上市自治会が優勝。自治会活動に関わる機会の少ない若い世代の参加も多く、プレーを楽しみながら交流を深めていました。

参加者は「地域との親睦が深まり、運動不足も解消できた」と笑顔で話していました。



▲白熱したネット越しの攻防

# あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、  
お困りごとなど、  
お気軽にご相談を



各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 5月21日(木)10時~16時	庄原市ふれあいセンター	広島県北部子ども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	6月18日(木)10時~16時	庄原市保健福祉センター		
人権相談	東城 5月14日(木)・6月11日(木) 10時~16時	東城支所	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	庄原 5月19日(火)・6月2日(火) 13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター		
	西城 6月11日(木)13時30分~16時30分	西城自治振興センター		
	東城 6月4日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
	口和 6月4日(木)13時30分~16時	口和自治振興センター		
	高野 6月9日(火)13時~15時	高野支所		
	比和 6月4日(木)13時30分~15時30分	比和自治振興センター		
総領 6月10日(水)9時~11時	総領健康福祉センター			
行政相談	庄原 5月21日(木)13時~15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 5月21日(木)13時30分~15時30分	東城支所		
	高野 6月9日(火)13時~15時	高野支所		
	比和 6月4日(木)13時30分~15時30分	比和自治振興センター		
	総領 6月10日(水)9時~11時	総領健康福祉センター		
法律相談	東城 5月26日(火)13時~16時	東城支所	広島弁護士会三次地区会による無料相談。要予約	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城 6月9日(火)13時~16時	西城自治振興センター		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活室 市民生活係		東城支所市民生活室 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
障害者相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	社会福祉課障害者福祉係	障害者相談支援員	障害者相談専用 ☎0824-73-1249
身体障害者補装具判定会	【肢体】5月21日(木)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
エイズ検査・相談	6月3日(水)13時~14時30分	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎) 三次市十日市東4-6-1	事前予約が必要。検査は無料・匿名で受けられます。エイズ相談は随時受けられます。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5181

## 母子保健事業

●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子手帳交付	5月18日(月)・6月1日(月)・6月15日(月) 9時~17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
パパママひろば(妊婦教室)	5月20日(木)13時30分~15時	東城こどもの館	母子健康手帳 参加費100円	申し込み必要
離乳食教室	5月19日(火)13時30分~15時	庄原市保健福祉センター	母子健康手帳 エプロン・三角巾 筆記用具	申し込み必要
育児相談	6月8日(月)13時~15時	庄原市保健福祉センター	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

## 健康広場



庄原赤十字病院  
第二内科部長

### 服部 宜裕

5月31日  
世界禁煙デー



# COPD

~予防に禁煙! 治療に禁煙!~

### ●COPDとは?

COPDは慢性閉塞性肺疾患の略称です。以前は肺気腫や慢性気管支炎と呼ばれていましたが、現在は統一されてこの呼び名を使うことが増えていきます。気管支喘息とは違う病気ですが合併することもあります。今でも日本人の死亡原因の10位になっており、将来はもっと増える予想されています。

### ●原因は?

最も多いのは喫煙です。タバコに含まれる有害な物質によって、肺の構造が破壊されることで発症します。

### ●症状は?

最初は無症状ですが、進行するにつれ咳や痰が増えるとともに呼吸困難が生じてきます。呼吸困難は、最初、運動時に生じる程度ですが、徐々に安静にしていても息切れがするようになります。

### ●診断は?

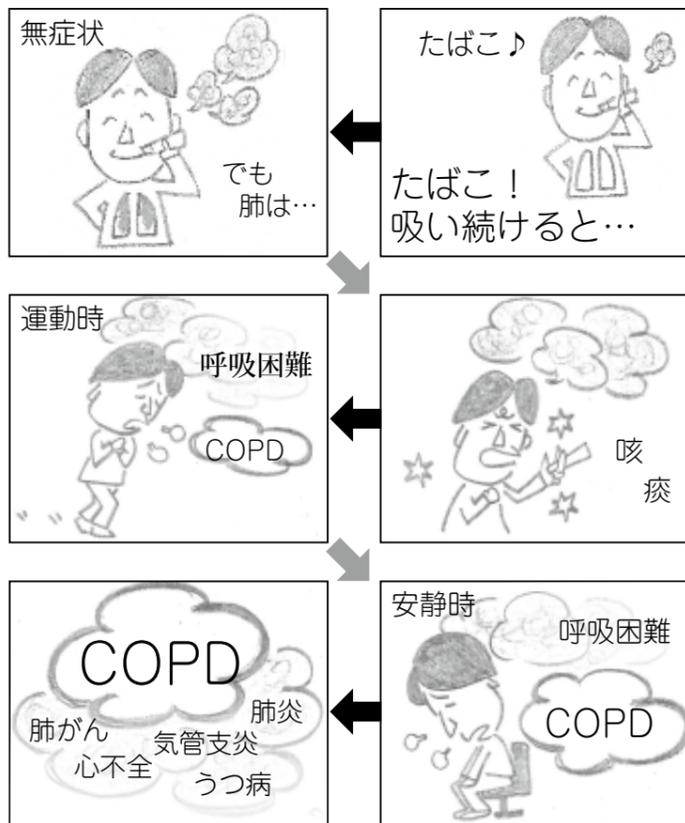
レントゲン、肺CT、肺機能検査や動脈血液の酸素・二酸化炭素の分析などで行います。

### ●治療は?

まず、完全禁煙が必要です。薬物療法として吸入剤や飲み薬、貼り薬などがありますが、呼吸困難が強くなると家や外出時にも酸素を吸う在宅酸素療法(HOTといいます)が必要になることもあります。呼吸が苦しい場合の軽減を目的として呼吸筋のトレーニングや痰の排出を促す呼吸リハビリテーションも行われています。COPDになると肺炎などの呼吸器

### ●喫煙している方へ

「最近咳や痰が増えたな」とか「息切れがする」と感じる方は早めに医療機関を受診しましょう。



とにかく禁煙!

※市内の禁煙外来に関する情報は、市ホームページをご覧ください。

催し

総合水防演習 in 江の川上流・広島港

災害時に活動するヘリコプターや車両が大集合。救助訓練や支援助物資輸送訓練などが行われます。見学はもちろん、水防工法の体験もできます。ぜひ、ご来場ください。

とき 5月17日(日)
ところ 十日市親水公園
(三次市十日市中4丁目2510番地1地先)
問い合わせ 危機管理課危機管理係
0824・73・1206

しょうぼう健康福祉まつり

「笑顔あつまれ!」げんきと「やすらぎ」のまちしょうぼうら」をテーマに今年も健康福祉まつりを開催します。

屋外会場では、市民団体による元気いっぱいステージ発表や、おいしい飲食店バザーでにぎわいます。屋内会場も各種展示・バザーや健康チェックコーナーなど盛りだくさん!! 家族の健康と福祉についてみんなで一緒に考えてみませんか。お誘い合つてご来場ください。

なお、当日は会場付近に、ひまわりバスの臨時バス停を設けますのでご利用ください。

とき 5月24日(日)
9時~14時30分
ところ 庄原市総合体育館、庄原市保健福祉センターほか
問い合わせ 保健医療課国保年金係
0824・73・1158

比婆山山開き

古事記の里の夏を告げる比婆山山開きです。夏登山の安全祈願神事や田植え踊り、西城川太鼓などのイベント、会場では特産品の販売や比婆山のバーベキューも楽しめます。

とき 5月31日(日) 11時~
ところ 竜王山駐車場(キャンプ場入口)
問い合わせ 西城町観光協会
0824・82・2727

第45回吾妻山山開き

夏登山の安全を祈願する神事をはじめ、県民謡バイ流し、神楽、餅まきなどのイベントに加え、会場では各種バザーを実施します。神話と草花・植物の宝庫「吾妻山」へ

ぜひお越しください。
とき 6月7日(日)
ところ 国定公園吾妻山・池ノ原

問い合わせ 休暇村吾妻山ロッジ
0824・85・2331
庄原市観光協会
0824・75・0173

第20回庄原市小学校陸上競技記録会

市内19校の小学4~6年生が参加し、100m、80mハドル、800m、走り幅跳び、400mリレーで自己最高記録に挑戦します。第40回広島県民体育大会陸上競技の部の予選会も兼ねています。

多くの子どもたちの参加と一生懸命に競技する選手への声援をお願いします。
とき 6月20日(土)
9時30分(開会予定)
ところ 庄原市上野総合公園陸上競技場
問い合わせ 教育指導課指導係
0824・73・1184

時悠館春の特別展

郷愁を誘う昭和の町並みの

たたくまいを描いた大作を展示します。日本水彩画会会員、庄原市川手町在住。

とき 6月28日(日)まで
9時~17時
ところ 時悠館
入館料 高校生以上400円
問い合わせ
08477・6・0161

募集

庄原市成人式実行委員募集

市は、8月15日(土)10時から庄原市民会館で開催する「庄原市成人式」の企画・運営を一緒に行う実行委員を募集します。

成人式対象者で、成人式の企画・運営に関心があり、実行委員会に参加できる人をお待ちしています。お気軽にご参加ください。

対象者 平成27年4月2日から平成28年4月1日までに生まれた市内在住または市外に住む庄原市出身の人
問い合わせ 生涯学習課社会教育係
0824・73・1188
メール syogai-syakai@city.shobara.lg.jp

庄原市観光ホームページ「庄原観光ナビ」掲載店舗募集

(二社)庄原市観光協会は、市内の観光情報を紹介しているホームページをリニューアルし、3月31日から庄原市観光ホームページ「庄原観光ナビ」を開設しました。

掲載内容をより充実したものにするため「庄原観光ナビ」に掲載する施設を次のとおり募集します。

申し込み方法

申込書へ必要事項を記入し、ご提出ください。申込書は市ホームページからダウンロードできるほか、(二社)庄原市観光協会または市役所商工観光課で配布しています。

併せて画像(施設外観・内観・料理など)の提供をお願いします。公序秩序に反する内容など、掲載できない場合があります。
申し込み・問い合わせ (二社)庄原市観光協会

0824・75・0173
「庄原市観光ホームページ」庄原観光ナビ」
http://shobara-info.com/

日頃から農業用施設(農道・水路・ため池など)の適正な維持管理に努めることはもちろんですが、万一災害が発生した場合に備えて、農業用施設の維持管理記録の整理をお願いします。

の整理に加え、維持管理作業写真が必要となります。これらの資料がすべて整理されていないと、国の災害査定時に採択されないことがあります。
なお、点検記録簿の参考様式は農村整備課または各支所環境建設室・産業建設室にあります。また市のホームページにも掲載しています。
問い合わせ 農村整備課耕地係
0824・73・1136

自動車税は 6月1日までに納めましょう
●納税は安全・便利な口座振替で!
●電子納付・コンビニ納付もできます
自動車税に関する問い合わせ
広島県北部県税事務所
0824-63-5181(内線3133・3134・3135)

相続税の税制改正のお知らせ
平成27年1月1日以後に相続または遺贈により取得する財産に係る相続税について適用されます。
【主な改正点】
○ 遺産に係る基礎控除額の引き下げ
3,000万円+(600万円×法定相続人の数)
○ 相続税の税率構造の見直し
最高税率の引き上げなど
【改正前】 5,000万円 + (1,000万円×法定相続人の数)
【改正後】 3,000万円 + (600万円×法定相続人の数)

原付・二輪車などの税額変更が延期になりました
平成27年度以降の原付・二輪車などの税額の変更を、これまでお知らせしていましたが、地方税法の改正に伴い、新税額となる適用日が1年延期されました。平成27年度の税額はこれまでどおり変わらず、平成28年度から変更になります。
☆原動機付自転車および二輪車などの税額
表: 平成27年度 vs 平成28年度
問い合わせ 税務課資産税係 0824-73-1144



庄原市田園文化センター地方創生講演会

樋渡啓祐  
『地方創生のヒントを探せ』

■講師プロフィール

昭和44年生まれ。佐賀県武雄市朝日町出身。平成5年東京大学経済学部卒業。同年総務庁（現総務省）入庁。平成17年総務省退職。佐賀県武雄市長に就任。市立病院の民間移譲、市立図書館とTSUTAYA書店のマッチングによる新しい公共施設の創造、官民一体型学校の創設などを強力なリーダーシップにより実現。日経BP「日本を立て直す100人」にも選ばれる。現在は、樋渡社中を設立し、地方創生をライフワークとして、日本各地を飛び回っている。著書に「力強い」地方づくりのための、あえて「力弱い」戦略論、「沸騰図書館100万人が訪れた驚きのハコモノ」、「首長パンチ」ほか

とき 5月16日(土) 14:00~15:30  
ところ 庄原市田園文化センター 2階多目的ホール  
主催 庄原市教育委員会  
共催 庄原商工会議所 (株)グリーンウインズさとやま

問い合わせ 庄原市田園文化センター ☎0824-72-1159

飲酒運転の根絶!!

飲酒運転に対する社会の厳しい批判の高まりや、刑法・道路交通法の厳罰化などもあり、飲酒運転による事故件数は減少してきていますが、ここ数年では、下げ止まりの状況にあります。飲酒運転は法律違反行為に該当するだけでなく、ひとたび事故を起こせば、死亡事故につながる可能性が高い危険な行為です。平成24年のデータでは、飲酒運転による死亡事故は、飲酒していない場合と比べて9.6倍、さらに正常な運転ができない状態である酒酔い運転になると26倍にも達しています。

皆さん一人一人が「飲酒運転を絶対にしない、させない」ことを徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。

ハンドルキーパー運動にご協力ください

お酒を飲むときには、ハンドルキーパー（お酒を飲まず仲間を送り届ける人）を確保して、絶対に飲酒運転はしないようにしましょう。

危機管理課 ☎0824-73-1206



芸備線は、大正4年（1915年）4月に東広島（広島駅東側）と志和の間で民営により運行が開始されてから、今年で開業100周年を迎えます。

これまで通勤や通学、観光など地域を支える交通手段として重要な役割を果たしてきました。

これからも地域の資源として芸備線を引き継いでいくため、記念事業として、二次市・庄原市・安芸高田市を巡る一泊二日のツアーや各種イベント

芸備線100周年記念事業を行います!

トを企画しています。問い合わせ



芸備線対策協議会（三次市地域振興部地域振興課内）  
☎0824-62-6395  
市民生活課市民生活係  
☎0824-73-1154

広島県北部地域職業訓練センター受講生募集

広島県北部地域職業訓練センターでは、各種講座の受講生を募集しています。

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料
中間管理職研修(実用ビジネス基本講座)	5月19日・20日 火・水	9時~16時	15	会員18,000円(昼食費込) 一般20,000円(昼食費込)
危険予知訓練(KYT)講座	5月19日・20日 火・水	9時~16時	15	会員16,000円(テキスト代別) 一般19,000円(テキスト代別)
庭木の剪定「春季・松ほか」	5月23日~30日 土・日	9時~16時	15	10,000円(器具代別)
危険物取扱者(乙種第4種)試験準備講座	5月30日~6月7日 土・日	9時~16時	15	会員20,000円(テキスト代別) 一般24,000円(テキスト代別)
Auto-Cad講座(2D:2次元)	6月1日~8月12日 月・水	18時30分~20時30分	15	会員25,000円(テキスト代別) 一般28,000円(テキスト代別)
パソコンを使った初心者からの青色申告	6月2日~翌年2月10日 原則 火	13時~16時	15	会員20,000円(テキスト代別) 一般24,000円(テキスト代別)
Excel基礎コース	6月2日~6月23日 火・木	13時~15時	10	8,000円(テキスト代別)
Excel土曜コース	6月13日・20日・27日 土	13時~17時	10	9,000円(テキスト代別)
Word実践コース	6月10日~7月29日 月・木	18時30分~20時30分	10	10,000円(テキスト代別)
監督者訓練第1科(仕事の教え方)	6月4日・5日 木・金	9時~16時	15	会員16,000円(昼食費込み) 一般19,000円(昼食費込み)
医療事務講座	6月13日~8月29日 土	9時~15時30分	15	60,000円(テキスト代別)
課長実践研修	6月17日・18日 水・木	9時~16時	15	会員18,000円(昼食費込み) 一般20,000円(昼食費込み)
刈払機講習	6月20日 土	9時~16時	20	13,000円(修了証取得料含む)

※時間は変更になる場合があります。  
※定員になり次第、受付を締め切りますのでご了承ください。

●申し込み・問い合わせ  
広島北部地域職業訓練センター (〒728-0023 広島県三次市東酒屋町306-69)  
電話 0824-62-8500 (FAX 兼) ホームページ: <http://www.nhvtc.ac.jp>

平成27年  
国勢調査に  
ご協力ください!



①調査員が皆さんの自宅へ伺います。

国勢調査は、日本国内に住むすべての人と世帯を対象とする、国の最も重要な統計調査で、5年に一度実施されます。国勢調査の結果は福祉施策や生活環境整備、災害対策などに欠かせないさまざまな施策や計画策定などに利用されます。9月から始まる調査へのご協力をお願いします。

平成27年は国勢調査の年です!

問い合わせ  
情報政策課情報政策係  
☎0824-73-1113



③回答していただいた紙の調査票は、調査員に渡していただくか、郵送にて提出してください。



②インターネットまたは紙の調査票で回答してください。

一人でも悩まないで  
まず相談してください。

業務のご案内

- 不動産の名義変更 ●成年後見
- 相続登記・遺言 ●会社の登記
- 借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに書いています。

司法書士 飯田 一生  
庄原 司法書士

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号) (広島司法書士会所属)  
(司法書士登録番号826号)  
〒727-0013 広島県庄原市本町西四丁目20番17号 ハルナシユB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか?  
あなたの不安な気持ちをお話ください。  
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》

庄原市役所児童福祉課あんしん支援係  
☎0824-73-1243 [月~金 9時~17時(年末年始・祝日除く)]

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎082-254-0399	月~金 10時~17時 月~金 17時~20時 土日祝 10時~17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月~金 10時~17時

国営備北  
丘陵公園  
だより



# 備北公園「初夏の花物語」開催!

5月19日(火)～6月28日(日)

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000  
(<http://www.bihoku-park.go.jp/>)

**花の見頃が続いています!**  
花の広場では春の花が咲き続けています。ピオラ、アイスランドポピー、シャレポピーなどがご覧いただけます。  
また、湖畔ビクニック広場に広がる「ネモフィラ」の「青いじゅうたん」が登場! 淡いブルーの花が愛らしいネモフィラが、丘っぱいに広がる花景色をお楽しみください。  
(第2駐車場から徒歩3分)

**初夏の花物語**  
期間 / 5月19日(火)～6月28日(日)  
時間 / 9時30分～17時(入園は16時まで)  
休園日 / 月曜日  
ポピー・ラークスパー・アジサイなど園内各所で初夏の花々が咲き誇り、期間中はポピーからアジサイへと続く花のリレーを楽しめます。



アイスランドポピー



シャレポピー



ネモフィラ

～主な花の見頃～  
○ピオラ 4月上旬～5月下旬  
○アイスランドポピー 4月中旬～5月下旬  
○シャレポピー 5月中旬～6月上旬  
○ネモフィラ 4月下旬～5月下旬  
※天候により見頃が変化します。

**公園でリフレッシュ!**  
この時期は、公園で1日ゆっくり過ごすには最も適した時期です。自然の中のサイクリングや、グラウンド・ゴルフなどのスポーツもお花と合わせてお楽しみください。  
【サイクリング】  
○貸自転車(2時間) 大人 260円 / 子ども 100円 / ※自転車の持ち込みも可能(補助輪付は不可)

【グラウンド・ゴルフ】  
○コース使用料 100円  
○クラブ・ボール貸出料 100円(保証金500円)  
※保証金は用具返却時にお返しします。  
※期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。

広報しょうばらに広告を掲載してみませんか?

市内の全世帯(約16,000世帯)に配布する広報紙「広報しょうばら」に広告を掲載する法人、団体、個人事業者などを募集しています。  
申し込み方法や広告料など詳しくは、市ホームページをご覧ください。財政課または情報政策課までお問い合わせください。

問い合わせ 財政課理財係 ☎ 0824-73-1202  
情報政策課広報広聴係 ☎ 0824-73-1159

広島県最低賃金は、平成26年10月1日から

時間額 **750円**です。

詳細は、広島労働局労働基準部賃金室 (☎ 082-221-9244) 三次労働基準監督署 (☎ 0824-62-2104) までお問い合わせください。

## 映画上映会「駆込み女と駆出し男」のお知らせ

”泣いたあとには、笑いましょうよ”

井上ひさしの時代小説「東慶寺花だより」を原作に、「クライマーズ・ハイ」「わが母の記」の原田真人監督が初めて手がけた人情時代劇。

舞台は江戸時代の鎌倉。幕府公認の駆込み寺東慶寺には離縁を求める女たちがやってくるが、寺に駆け込む前に、御用宿・柏屋で聞き取り調査が行われる。柏屋の居候で戯作家に憧れる駆出しの医者でもある信次郎は、柏屋の主・源兵衛とともに、ワケあり女たちの人生の新たな出発を手助けすることに。

信次郎役に大泉洋。駆込み女に戸田恵梨香、満島ひかり。樹木希林、堤真一、山崎努らが脇を固める。

どうぞ、この機会に庄原市民会館でお楽しみください。



江戸時代の鎌倉は現代の2倍!? 離縁調停人が人生再出発のお手伝い、承ります。

とき 6月14日(日) 上映開始 10:30(開場10:00) 14:00(開場13:30)

ところ 庄原市民会館 大ホール  
入場料 一般前売 1,100円  
(当日大人1,800円、高校生以下1,100円、60歳以上1,200円)  
※全席自由

※庄原市民会館での購入に限り友の会会員の方は10%割引  
チケット販売所 庄原市民会館、食彩館ゆめさくら、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、ウイル西城

問い合わせ 庄原市民会館 ☎0824-72-4242 生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188

**広告 知らないと損! やらないともっと損!! の 過払い金請求**

「過払い金」とはあなたが知らずに払い過ぎた利息のこと。過払い金は簡単な手続きで戻ってきます。あなたがするのは「やくも」に電話をかけるだけ!あとは全てやくもにお任せ下さい!

ご相談は無料です!

やくもに 0120-892-095 (9:00~21:00 土・日・祭日も可) 受付中!

女性専用ダイヤル 0120-892-195 (9:00~18:00 平日)

無料個別相談会 予約制

5/24(日) 5/27(水) 庄原市民会館 庄原市西本町 2-17-15

5/24(日) 5/27(水) 十日市コミュニティセンター (JR三次駅前) 三次市十日市南1-2-18

日程のご都合が合わない方もご相談下さい。無料個別相談いたします。ご自宅もしくはご希望の場所での相談も可能です。

※司法書士法第3条1項の範囲内に限ります。※手続きを依頼される場合は費用が発生します。

**人の動き**（庄原市の人口）  
平成27年3月末現在

**【住民基本台帳登録人口】**  
人口 37,902人（前年比-710人）  
男 17,947人（前年比-338人）  
女 19,955人（前年比-372人）  
世帯数 15,884世帯（前年比-10世帯）  
**【うち外国人】**人口 331人（前年比+48人）

**市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です**

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。

- 税務課収納係 ☎0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課業務係 ☎0824-73-1197

**献血のご案内**  
圃保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。  
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
5月27日(水)	庄原市役所	10時～11時30分 12時30分～15時

**広報日記**

▶市制施行10周年記念特集第2弾は、観光をテーマにお届けしました。この10年での私の中での一番の出来事は、やはり中国やまなみ街道の開通ですね。庄原市はこの街道のちょうど中間に位置するので、市内からほぼ同じ距離・時間で松江市、尾道市へ行けるんです。本当に便利ですね。それは同時に、庄原市に来てもらいやすくなったということなので、さまざまな仕掛けをしていきたいですね。さて、新年度から体制が変わり、新たな力が加わりました。広報業務は広報紙はもちろん、ホームページ、Facebookのほか、秋からは告知放送も始まりますので、これからの広報にご期待ください。㊟

▶本年度から広報紙の編集を担当することになり、今月号では主にお知らせのページや15ページの漫画を編集しました。広報紙以外では、庄原市公式Facebookページ「庄原いちばん ええね!」の記事の投稿などを担当しています。市の広報に携わって見て、庄原には良いものや面白いことがたくさん埋もれていると感じるようになりました。Facebookページの記事につける写真を撮るたび、季節の移り変わりの美しさや庄原ならではの風景に目が奪われます。読みやすく分かりやすい広報紙づくりを目指すとともに、心がときめくような紙面を作るよう切磋琢磨したいと思います。㊿

**食育コーナー**  
圃保健医療課 ☎0824-73-1255

**疲労のタイプにあった食事をとろう**

新年度になり、入学や就職などで環境が大きく変わった方、農繁期を迎え、田んぼや畑での作業が増えた方も多いのではないのでしょうか。最近疲れがたまってきていませんか。

『疲れ』には、肉体的なものや精神的なものなど、状況はさまざまあります。疲労のタイプにあった食事を取り、疲れをためすぎないようにしましょう。

○**基本は1日3食、バランスのよい食事**  
欠食や偏食などで食事をおろそかにしていると、体に必要な栄養素が不足して消化吸収の働きがうまくいかず、疲れが増していきます。主食、主菜、副菜を基本に、果物や乳製品も取り入れましょう。

○**疲労タイプ別の食事**  
**筋肉疲労(肉体的疲労) ⇒ 疲れのもとになる乳酸を撃退**  
◇肉体的労働やスポーツなどで消費されたエネルギー源を補給。  
◇乳酸を分解するビタミンB1を摂取。  
◇ビタミンB1の利用率を高めるアリシンを補う。  
組み合わせるとることが大切・・・

ごはん + 豆腐・豚肉・うなぎ + ニンニク・玉ねぎ・ねぎ・ニラ  
などのビタミンB1      などのアリシン



**慢性疲労(精神的疲労) ⇒ 免疫力アップ**  
◇β-カロテンやビタミンC・E、ポリフェノールなどの抗ストレス作用のある食品をとる。  
例えば・・・野菜・果物・きのこなどの植物性食品  
ピーマン・トマト・オレンジ・かぼちゃ・グリーンアスパラガス・豆類・きのこなど

**夏ばて ⇒ 食欲増進**  
◇香辛料やかんきつ類などの刺激のある食材を利用。  
◇ねばねば成分ムチンで消化吸収を助ける。  
例えば・・・レモン・唐辛子・オクラ・山芋・モロヘイヤなど

**休日診療のご案内**

5月・6月の休日診療については、次のとおりです。

- 庄原市休日診療センター  
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）  
圃診療日 ☎0824-72-9900  
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
- 東城地域

5月10日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
17日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
24日(日)	瀬尾病院	☎08477-2-0023
31日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
6月7日(日)	細川医院	☎08477-2-0054

**比和自然科学博物館** ☎0824-85-3005  
開館：9時～17時（年末年始休館）

●モグラシリーズ(4)  
**モグラとネズミ**



ハツカネズミの頭骨



コウベモグラの頭骨

「畑のジャガイモを掘ると何かに食べられていました。さて何が食べたのでしょうか？」と質問すると、都市部の多くの人は「犯人はモグラ」と答えますが、庄原市内から来られたほとんどの人は「犯人はネズミ」と答えます。正解はネズミなのですが、モグラがジャガイモのそばにトンネルを掘り、そのトンネルを利用してネズミはジャガイモを食べることができたのですから、そういう意味では共犯関係にあるとも言えますね。

さて、そもそもモグラとネズミの違いはどこにあるのでしょうか。それは頭骨の構造の違いにより分類されています。モグラの餌はミミズや土の中にいる幼虫など生きているものが大部分ですが、ネズミの餌は穀物や木の実など植物質のものがほとんどです。そのため、歯の構造がまるで違うのです。

外見の比較では、一般的にモグラは目も耳も無く、尻尾は短いと言われています。確かに、土の中にトンネルを掘って住んでいるモグラは、目や耳が退化して皮膚の中に埋もれていて尻尾も短いのですが、地表面や水の中にいるモグラの仲間（ジネズミやカワネズミなど）には目も耳もあるのです。ただし、とても小さいので大きな目と耳のネズミと比べると一目で違いが分かります。そして、尻尾は土中のモグラと違ってネズミと同じように長くてとても立派です。おそらく長い尻尾によってネズミの姿に見えたので、モグラの仲間でありながら「〇〇ネズミ」という名前が付いたのでしょう。

比和自然科学博物館にはモグラの仲間やネズミの仲間が多く展示してあります。これを比べてみると、これまで記述してきた以外にモグラとネズミには大きな違いがあることが分かります。それは鼻先の形です。モグラの仲間は鼻先が大なり小なり尖っているのに対し、ネズミの仲間は丸くなっているのです。

このようなことに注意しながら、博物館の展示を見ると楽しいですよ。

**しょうばら九日市**

毎月9日は、しょうばら九日市  
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。  
★毎月20日が出店申込締め切りです。  
★申し込みは楽笑座内九日市事務局 ☎0824-72-8285 まで  
とき 6月9日(火) 9時～13時  
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)  
詳しくはHPで <http://www.kunchi-ichi.jp>

**市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX**（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

**第7回里呼織工房展(生徒の作品も展示します)**  
とき 6月6日(土)～9日(火) 10時～16時

圃庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453  
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178  
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら ゆめさくら** ☎0824-75-4411

**5月・6月のイベント情報**

▶ゆめさくら講座  
○かずら教室 木のタペストリー (のれん形)  
とき 6月19日(金)  
9時30分～15時30分(昼休憩あり)

参加費 4,300円  
定員 7人  
▶展示・イベント

○細密画展(自然をみつめよう会)  
とき 5月18日(月)～24日(日)  
ところ 交流ホール

○三村青楓 山野草の寄せ植え展&教室  
とき 5月22日(金)～24日(日)  
ところ エントランスホール

○琴と生花 潮音会演奏+幽雅流生花展  
とき 6月6日(土) 11:00～、14:00～  
7日(日) 10:00～  
ところ 交流ホール、エントランスホール

**ロビーコンサート**  
圃生涯学習課 ☎0824-73-1188

とき 5月25日(月) 12時15分～55分  
ところ 市役所1階市民ホール  
出演者 「キングダムアンサンブル」  
東谷聖悟(クラリネット)・堀内大輔(バイオリン)  
脇倉武彦(ピアノ)  
曲目 赤トンボ、愛の挨拶、第一狂詩曲(ドビュッシー作曲) ほか

▶東谷聖悟…国立音楽大学器楽学科クラリネット専攻卒。広島文化学園大学学芸学部音楽学科非常勤講師。三次市出身。

▶堀内大輔…山口芸術短期大学専攻科を首席で卒業。室内楽などのシリーズやボランティアにも取り組む一方、バイオリンやアンサンブル指導にも取り組む。三次市在住。

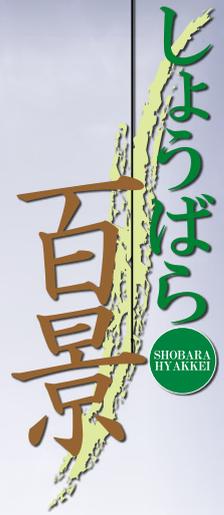
▶脇倉武彦…高校在学中第8回福山音楽祭「明日をきく音楽会」オーディション合格。地元で後進の指導にあたりつつ、アンサンブル・コンサートなどに出演。竹原市在住。



(平成 27 年 4 月 8 日撮影)

Vol.54

# 鎮守の森の大ケヤキ



東城町帝釈未渡にある未渡八幡神社の景です。

境内ひろびのすぐそばに高さ40メートルにも達するケヤキの大木があり、裏の岩山を凌いで枝を広げ、神社に威厳を添えています。神社は戦国時代の天文年間に勧請されたと伝えられ、当時からあるとすれば優に四百年を経ていることとなります。

いつも見慣れた風景ですが、私は齢を重ねるにつれてますます愛着を覚えます。

田辺 祐成 (東城町)

### 応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

〒727-8501  
庄原市中本町一丁目10番1号  
庄原市情報政策課広報広聴係  
☎0824-73-1159  
メール koho@city.shobara.lg.jp

庄原の食材を扱うお店を応援します！



## 逢来園



所 東城町川東 172-6  
☎ 08477-2-0435  
営 11時30分～13時30分、17時～21時  
休 月曜日 (祝日の場合は営業)  
HP [https://www.facebook.com/houraien?hc\\_location=timeline](https://www.facebook.com/houraien?hc_location=timeline)



取り扱う市内産食材 米、野菜、卵、肉など

### ●店長の伊山 豪さんに聞きました

**なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？**  
当店で使用している食材のほとんどが地元のもので、県外から来られるお客さま、地元のお客さまに安心して食べてもらいたいの、登録しようと思いました。

**お店の推進店としてのこだわりは？**  
中華料理のベースとなるスープは素材を厳選し、時間をかけて丁寧に仕込んでいます。中

華料理のほかに焼肉もおすすです。今ではなかなか手に入らない広島和牛の塩タンは絶品です。

**皆さんへ一言**  
焼肉や中華料理を少しでも多くの方に食べていただきたいので、定期的にイベントも開催しています。詳しくはfacebookで随時更新していますので、よかったですらチェックしてみてください。皆さまのお越しをお待ちしております。



▲日替わりランチ

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係 (☎ 0824-73-1255) まで。